

2008年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン
Formula NIPPON

第5戦 鈴鹿サーキット

2008

7/12

予選

SAT.

13

決勝

SUN.

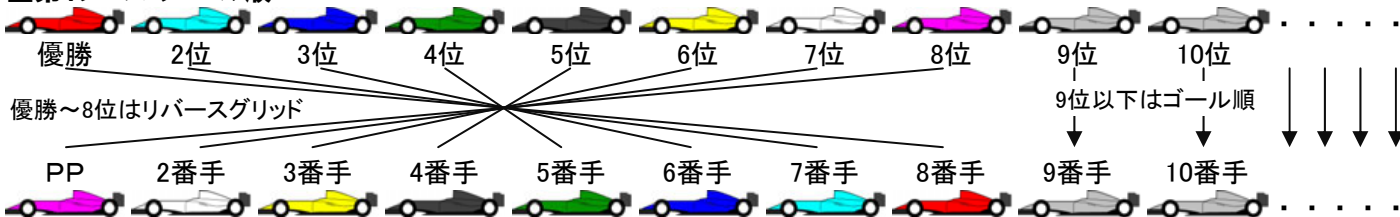
鈴鹿サーキット 国際レーシングコース 1周 5.807km

- 大会名称：2008年 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン 第5戦 鈴鹿サーキット
- 同日開催：2008年 全日本フォーミュラ3選手権 第11戦&第12戦 / フォーミュラ3ナショナルクラス 第11戦&第12戦
2008年 フォーミュラチャレンジ・ジャパン 第9戦&第10戦
ホンダ エキサイトイングカップ ワンメイクレース 2008 ~シビック・インターシリーズ~第4戦/シビック・西日本シリーズ~第4戦
- 主催：名古屋レーシングクラブ(NRC) / 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) / 株式会社 モビリティランド
- 公認：国際自動車連盟(FIA) / 社団法人 日本自動車連盟(JAF)
- 後援：東京中日スポーツ / 中日スポーツ / 中日新聞社

フォーミュラ・ニッポン初のリバースグリッド採用、決勝2レースはまさに予測不可能！ 鈴鹿に詰めかけたファンが新たな歴史の目撃者となる！！

第5戦鈴鹿ラウンドで初めて行われる決勝2レース。それぞれが独立したレースでシリーズポイントも与えられる。そしてこれも初の試みとして注目されているのがリバースグリッドの採用だ。レース1は今季行われているノックアウト方式の予選でスターティングポジションが決まるが、レース2はレース1の上位8台のポジションを入れ替えてスタートする。8位のマシンがPP(ポール・ポジション)から、7位のマシンが2番手グリッドから、そして優勝したマシンが8番手グリッドからスタートするのだ(9位以下は第1レースのゴール順に並んでスタート)。当然スピード差が生まれ、パッシングシーンが数多く観られると予想するが、レース2でPPスタート、あるいは2番手、3番手スタートとなった選手も目指すところは同じく優勝だ。やすやすと追い抜かれるわけにはいかない。そこにこれまでのフォーミュラ・ニッポンで見られなかったような大デッドヒートが生まれることになる。はたしてどんな結末が待っているのだろうか、鈴鹿サーキットに詰めかけたファンが、歴史的なバトルの行方を見届けることになる。

■第1レースのゴール順



■第2レースのスターティンググリッド

フォーミュラ・ニッポン第5戦 (2レース制) レース距離

●レース1 30周 (180km)

●レース2 20周 (120km)

「誰でも優勝が目標、8番手スタートでももちろん優勝を狙う！」(松田次生)

「2レースとも優勝しか考えていない。前にマシンがいれば抜くのがドライバーの本能！」(小暮卓史)



松田次生

決勝2レース、リバースグリッドが激しい戦いを演出するという予想は、ドライバーの視点から見ても同じだ。「ドライバーの本能としては2レースとも勝ちたい。1レース目に優勝して2レース目が8番手スタートでも当然トップを狙う」と語ったのは王者松田次生。松田と予選からバトルを展開する小暮卓史も、「2位、3位を重ねた方がポイントでは有利かもしれないが、ドライバーはそんなことよりも優勝しか考えていない。僕が2レース目で8番手スタートなら、そこからいかに優勝を狙うかを考える」。さらには昨年GP2に参戦してリバースグリッドを経験している、ルーキーの平手晃平も「レース2で自分より遅い者が前にいれば抜いてやろうと思う。だからバトルはあるし、面白いレースになると思う。いつもと違うメンバーが表彰台を独占することもあると思う」と、語った。つまり駆け引きはなし。選ばれしフォーミュラ・ニッポンドライバーの本能はただ優勝を目指すのみ。前にマシンがいればそれを抜くことに集中する。たとえ多少のリスクがあっても。そこに待ち構えているのはごぼう抜き2連勝か!? PPからの逃げ切り初優勝か!? まさに予測がつかないが、決勝2レースがこれまでにない激しい争いとなることだけは確かだ。



小暮卓史

王者松田次生の連勝ついにストップ！ ホームコース鈴鹿で再び快進撃をスタートさせるか！？ 小暮卓史、L・デュバル、A・ロッテラー、ライバルがこれを阻止するのか！？



開幕から4戦連続PP獲得、鈴鹿で5連続PP、そして今季4勝目を狙う松田次生

今シーズン開幕戦から3戦連続ポール・トゥ・ウィンと、まさに手がつけられない強さを見せていたチームインパルの松田次生だったが、第4戦でついに連勝がストップした。とは言ってもこれはマシントラブルによるもの。予選ではフォーミュラ・ニッポンタイ記録となる4戦連続PP(ポール・ポジション)を獲得しており、その速さが衰えたわけではない。松田にとっては最も得意とするホームコース鈴鹿から、再び快進撃をスタートさせたいところ。まずは予選で新記録の5戦連続PPを狙うことになる。その予選から松田とデッドヒートを見せてくれそうな小暮卓史、



松田とデッドヒートを見せてくれそうな小暮卓史



A・ロッテラー



L・デュバル

もはやルーキーと呼べない速さ、強さ。

2レース制が彼らの初優勝を後押しするか！？ルーキー5人衆の走りに注目！！

ルーキーの当たり年、その表現がまさに当てはまるのが今年。何しろその活躍ぶりは驚異的なのだ。開幕戦で伊沢拓也(ARTA)が予選2番手を獲得すると、決勝はR・ストレイト(セルモ/インギング)がいきなり3位表彰台。続く第2戦鈴鹿ラウンド、今度は平手晃平(TPインバル)がA・ロッテラーの猛追を最後までしのぎ切って2位表彰台をゲット。第3戦今度は伊沢が4位入賞すると、第4戦の予選で石浦宏明(ルマン)が3番手タイムを記録。決勝は平手が再び表彰台となる3位フィニッシュと言った具合だ。ここに名前が出てこなかったもうひとりのルーキー、松浦孝亮も、開幕からマシン不調に悩まされていたが「第4戦でこれまでの不振の原因が見つかった。鈴鹿からいいレースができる」ときっぱりだ。彼らのここまでの実績、その実力を考えれば、いつ優勝してもおかしくない。そしてそれを後押しするのが決勝2レース制だ。レース1で4位、5位にくい込むのは今の彼らにとって難しいことではない。そうならばレース2は4番手、5番手スタート。そこから一気のトップ争い、初優勝もありそうだ。



伊沢拓也



R・ストレイト



平手晃平



石浦宏明



松浦孝亮

FCJは、参戦2年目の千代勝正、国本雄資、松井孝允が優勝を分け合う展開も、鈴鹿ラウンドでニューヒーロー出現の予感



未来のF1ドライバーを目指す精鋭たちがひしめくFCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)。今シーズンここまで8戦が終了し、それぞれ参戦2年目となる国本雄資、千代勝正がそれぞれ3勝、松井孝允が2勝を記録。3人が優勝を分け合う展開となっているが、今季2回目となる鈴鹿ラウンドではニューヒーローが誕生



国本雄資



千代勝正



松井孝允

しそうな予感だ。第4戦で2位、第8戦でも3位表彰台に立った山下雅之は三重県出身。1年のブランクを乗り越えて今年からレース活動を再開しただけに、地元鈴鹿で初優勝を狙いたいところだ。また第6戦で初表彰台の3位入賞を飾った三浦和樹は、2006年SRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクール・フォーミュラ)を卒業して、スカラシップを獲得。今年からFCJに参戦のルーキー。岩手県出身。鈴鹿はまさにホームコース。山下も三浦も狙いはただひとつ、初優勝だけ。国本、千代、松井らとのトップ争いに注目したい。



三浦和樹

イベント情報

Japão-Brasil CARNAVAL 2008

ブラジル交流100周年イベント開催

日本・ブラジル交流100周年にちなみ、「JAPÃO・BRASIL CARNAVAL 2008」が鈴鹿サーキットで開催される。モータースポーツの世界では日本とブラジルのつながりは深く、F1マクラーレン・ホンダで大活躍した故アイルトン・セナを始め、昨年フォーミュラ・ニッポン最終戦に参戦してスタンドを沸かせた、アメリカIRLの王者トニー・カナーンもブラジル出身。さらに今季フォーミュラ・ニッポンに参戦しているジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ、ロベルト・ストレイトもブラジル出身だ。そのブラジリアンドライバーたちを紹介する「ブラジリアンドライバー展」など、様々なイベントが開催される。

■後援：鈴鹿市・財団法人 鈴鹿国際交流協会

■開催期間：7月12日(土)～21日(祝・月)

開催イベント	期間	場所
ブラジリアン ドライバー展	7月12日(土)・13日(日)・ 19日(土)・20日(日)・ 21日(祝・月)	ジョイフル広場
日本-ブラジル屋台村	7月12日(土)・13日(日)・ 19日(土)・20日(日)・ 21日(祝・月)	ジョイフル広場
ゲーリー杉田の「楽器を つくろう!! & サンバ・ ダンスonエア」	19日(土)・20日(日)	ジョイフル広場
多くのドライバー達に 親しまれた手作りパン 実演コーナー	19日(土)・20日(日)	ジョイフル広場
和太鼓・ザ・ パフォーマンス	19日(土)・20日(日)・ 21日(祝・月)	ジョイフル広場 ウエルカムひろば



マクドナルド ピットウォーク

イベント特別協賛：日本マクドナルド株式会社

i'm lovin' it

第2戦に続いて、第5戦のピットウォークにマクドナルドのキャラクター「ドナルド」が参加します。小学生以下は無料で(中学生以上・税込・各日2000円)ピットウォークに参加でき、さらに素敵なプレゼントがもらえるかも? といったお楽しみも満載。ドナルドといっしょにフォーミュラ・ニッポンを楽しもう!



マクドナルド ピットウォーク [税込]		
	大人(中学生以上)	小学生以下
予選日(土)	2,000円	無料
決勝日(日)	2,000円	無料

※チケットはグランドスタンドS1席入口手前の券売所にて当日販売いたします。前売り販売はございません。※ピットウォーク時に、脚立の持込はご遠慮ください。

ノックアウト予選・決勝2レース&リバースグリッド チェックシート

F1と同様のノックアウト方式予選と決勝2レース制リバースグリッドをわかりやすく楽しんでもらおうとチェックシート表を作成しました。ピエール北川氏の場内実況を聴きながら、このチェックシート表で状況をチェックすれば、予選&決勝が2倍楽しめる!

チェックシートは12日(土)・13日(日)に現地で配布するほか、ホームページからのダウンロードも可能。筆記用具だけ忘れずに持って行こう!



※写真はイメージです

優勝者当てクイズに参加しよう!

7月13日(日)に行なわれるフォーミュラ・ニッポン 第5戦決勝レース「レース1」、「レース2」それぞれの優勝者を予想してください。見事正解された方の中から抽選で豪華プレゼントが当たります。

■応募期間：12日(土)開場から13日(日)12:00まで

■投函場所：レース場入りロゲート付近 優勝者当てクイズ専用投函BOX

※応募用紙は現地で配布(レース場入りロゲート)するほか、ホームページからのダウンロードも可能です。

【賞品】

- 2009年フォーミュラ・ニッポン 鈴鹿ラウンド宿泊ペアご招待券(観戦券・VIPスイートプレミアム付き) 1組
- 2009年フォーミュラ・ニッポン 鈴鹿ラウンドパドックパス(観戦券付き)ペアチケット 4組
- 2008年フォーミュラ・ニッポン 第5戦鈴鹿ラウンド優勝ドライバーサイン入りグッズ 10名

※宿泊ペア招待券当選者のみレース2表彰式の際に発表させていただきます。

その他の当選者は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※投函BOXにご応募いただいた正解者の中から抽選いたします。

※会場にお越しにならない方のご応募はできません。



※写真はイメージです

前売りチケット、好評販売中！

[価格は全て税込]

前売観戦券 2日間有効		
大人 (パスポート付き)	ペア(大人2名) (パスポート付き)	中・高校生 (入場のみ)
5,000円	9,000円	1,600円

前売指定席券 決勝日のみ有効・別途観戦券必要	
V席	S1・S2・Eエリア
5,000円	1,500円

チームサポーターズシート観戦券 2日間有効 S1・S2・Eエリア付き(決勝日のみ有効)	
大人(パスポート付き)	中・高校生(入場のみ)
6,000円	1,600円

前売ファミ得チケット 2日間有効 S1・S2・Eエリア付き(決勝日のみ有効) パスポート付き(土・日いずれか1日)		
大人2名 + 子ども1名(3歳~高校生)	追加券 大人	追加券 子ども (3歳~高校生)
13,000円	6,000円	3,000円

前売エリア指定席券付き観戦券 2日間有効 S1・S2・Eエリア付き(決勝日のみ有効) パスポート付き(土・日いずれか1日)	
大人観戦+S1・S2・Eエリア	6,000円

- ※3歳~高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。
- ★中・高校生:1,600円/小学生:800円/3歳~未就学児:600円
- ※高校生以下の方は、S1・S2・Eエリアへ無料でご入場いただけます。
- ※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モートピアパスポート」となります。
- ※指定席券は決勝日のみ有効です。
- ※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。
- ※エリア指定席券ご購入のお客は、グランドスタンド前とE席前のサーキットビジョンにてレースを快適にご観戦いただけます。
- ※エリア指定席券付観戦券は前売りのみの発売となります。
- ※V席をご利用の場合、3歳以上共通料金となります。
- ※V指定席券をお持ちの方は、VIPテラス・S1・S2・Eエリアへの入場ができます。
- ※VIPテラスのご利用は、V席指定席側から入退場をお願いします。(VIPスイートにあるエレベーターはご利用いただけません。)
- ※前売指定席券完売の場合、当日指定席券は販売いたしません。お早めにお求めください。
- ※チームサポーターズシートはMOBILITY STATIONのみでの販売となります。

★★チケットに関する詳細はホームページをご覧ください★★

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買える新オンラインショップ
詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス！

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	7月12日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	7月6日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)
■MOBILITY STATION http://mls.mobilityland.co.jp/	7月7日(月)9:00まで(24時間受付)

7月12日(土)まで販売(一部販売期間が異なる店舗がございます。)

●電子チケットぴあ ●CN プレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス
●セブン-イレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm
※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)